

令和2年度 森林環境譲与税の使途に関する事項の公表

京 都 府

森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律第34条第3項の規定により、令和2年度の森林環境譲与税の使途に関する事項を公表します。

令和3年12月9日

1 総括表

(1) 使途別事業一覧

区 分	使途・目的	事業数	事業名	事業総額
市町村の森林整備に関する施策の支援	市町村の森林経営管理制度の推進の支援	4	新たな森林管理システム市町村支援事業 ・森林資源情報精度向上事業 ・森林経営管理企画支援事業 ・森林経営管理市町村職員応援事業 ・森林経営管理サポートセンター設立準備事業	99,581 千円
	基金積立	1	森林環境譲与税基金積立金 ※うち1千円は運用益等	5,384 千円
令和2年度に活用した森林環境譲与税の総額 ※うち1千円は運用益等				104,965 千円
(参考) 令和2年度に譲与された森林環境譲与税額				104,964 千円
(参考) 令和2年度に基金から取り崩した額				0 千円

(2) 森林環境譲与税の活用による事業評価（総括）

【ワンフレーズ】

税を活用した市町村支援により、6市町村計335haで意向調査が実施され、1市で市経営管理事業（間伐2.6ha）が実施された。

【詳細】

林業専門職員の不足する市町村を支援するため、（一財）京都森林経営管理サポートセンターをR2.8に設立した。府では、同センターへ、市町村相談窓口の設置と企画立案、市町村職員研修に関する業務を委託し、市町村支援を行った。なお、同センターは別途3市町村から業務委託を受けるなど、市町村事業の受け皿となっている。森林環境譲与税を活用した事業に加え、府の地域機関単位で「森林経営管理ワーキング」を設置し、府として市町村の取組を伴走型で支援した。その結果、令和2年度は、6市町村計335haで意向調査が行われ、1市町で市経営管理事業が実施された。

2 各事業の実績

事業名	事業総額（千円）			当年度の基金への積立額（千円）	事業内容	実績	
	うち当該年度の森林環境譲与税（千円）	うち基金取崩額（千円）	うち他の財源（千円）				
新たな森林管理システム市町村支援事業 （森林資源情報精度向上事業）	71,866	71,866	0	0	航空写真等のデジタルデータを活用した精度の高い森林資源情報を提供し、市町村による森林所有者の意向調査や市町村森林経営管理事業の実施等を支援。	府内天然林約20万haについて航空写真を解析し、面積、材積等の精度向上を図り、成果データを府内市町村に提供した。	
新たな森林管理システム市町村支援事業 （森林経営管理企画支援事業）	22,846	22,846	0	0	市町村からの森林・林業に関する相談に対応する相談窓口を設置するとともに、森林整備の企画・立案（コーディネート）業務を支援。	・相談窓口対応件数：141件 ・企画・立案実施件数：75件	
新たな森林管理システム市町村支援事業 （森林経営管理市町村職員応援事業）	708	708	0	0	市町村職員を対象に、森林計画・経営手法等をはじめとした専門的な知識・技術に関する研修を実施。	研修会の内訳 ・基礎編（計6回開催）19市町村、38人受講 ・応用編（計1回開催）15市町村、20人受講 →合計7回の研修で、21市町村から延べ58人が受講	
新たな森林管理システム市町村支援事業 （（一財）京都森林経営管理サポートセンター設立準備事業）	4,161	4,161	0	0	市町村における森林経営管理制度の取組みを推進するため、専門的な知識・技術を有する森林経営管理サポートセンターを設立。	令和2年8月に（一財）京都森林経営管理サポートセンターを設立した。	
森林環境譲与税基金積立金	5,384	5,383	0	1	5,384	執行残額について、設置した基金に積み立てて管理し、令和3年度以降の市町村支援事業に充当。 その他の財源の1千円は運用益等	